



2. 経費支出概要書（経費内訳）

摂津市商工会

(1) 経営相談支援事業

(単位：円)

区 分	変更前			変更後			差額	
	事業所数/回数	算定基準	補助金額	事業所数/回数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
事業所カルテ・サービス提案	290	7,250,000	/	290	7,250,000	/	0	/
支援機関等へのつなぎ	169	1,690,000		169	1,690,000		0	
金融支援（紹介型）	20	600,000		20	600,000		0	
金融支援（経営指導型）	30	1,200,000		30	1,200,000		0	
マル経融資等の返済条件緩和支援	0	0		0	0		0	
資金繰り計画作成支援	0	0		0	0		0	
記帳支援	40	1,000,000		40	1,000,000		0	
労務支援	45	900,000		45	900,000		0	
人材育成計画作成支援	0	0		0	0		0	
マーケティング力向上支援	2	40,000		2	40,000		0	
販路開拓支援	35	700,000		35	700,000		0	
事業計画作成支援	10	500,000		10	500,000		0	
創業支援	5	100,000		5	100,000		0	
事業継続計画(BCP)作成支援	20	400,000		20	400,000		0	
コスト削減計画作成支援	0	0		0	0		0	
財務分析支援	0	0		0	0		0	
5S支援	0	0		0	0		0	
IT化支援	0	0		0	0		0	
債権保全計画作成支援	0	0		0	0		0	
事業承継支援	5	100,000		5	100,000		0	
災害時対応支援	0	0	0	0	0			
フォローアップ支援	70	350,000	70	350,000	0			
結果報告	290	2,900,000	290	2,900,000	0			
小 計	—	17,730,000	17,730,000	—	17,730,000	17,730,000	0	0

(2) 専門相談支援事業

事業名	変更前			変更後			差額	
	支援日数	算定基準	補助金額	支援日数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
金融相談専門員	61	1,464,000	/	61	1,464,000	/	0	/
法務相談支援	9	216,000		9	216,000		0	
労務相談支援	6	144,000		6	144,000		0	
経営相談支援	5	120,000		5	120,000		0	
その他相談支援	2	48,000		2	48,000		0	
小 計	—	1,992,000	1,992,000	—	1,992,000	1,992,000	0	0

※支援日数×24,000円。ただし、記帳支援のために税理士を活用する場合、事業所数×26,000円

(3) 地域活性化事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	/	16,453,889	/	16,453,889	/	0

(4) 商工会等支援事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	/	1,910,050	/	1,910,050	/	0

(5) 合計

申請合計	変更前		変更後		差額	
		補助金額		補助金額		補助金額
	/	38,085,939	/	38,085,939	/	0

事業名		承継・創業経営者交流研修		新規/継続	継続
想定する実施期間		2011 年度～	年度まで	←複数段階的实施事業は左欄に○を また、別紙にて計画を提出すること	
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	事業承継者や創業者は、様々な問題を乗り越える為の知識や解決力が十分には備わっておらず、経営がうまくいっていないケースが多い。創業ないしは事業を承継して1～5年くらいの経営者に、新しい革新的な発想で経営の方向性を変えていく経営課題に共に取り組むことで、自社の課題と問題点を発見し、広域による企業同士で知的・人的ネットワークを広げ、改めて自社のあるべき方向性を検討することを目的とする。			
	支援する対象 (業種・事業所数等)	大阪三島地域に属する全業種事業所市内事業所の経営者、創業期(創業1年から5年)安定期、安定下降期、下降期等の企業のライフサイクルに入っている企業経営者			
	事業に対する企業ニーズ (内容・把握方法等)	消費税増税等を受けて各企業や店舗の収益力は落ちてきており、また、創業者も必要とされる経営能力も高くなっています。参加者同士の交流や相互刺激によって、自身のリーダーシップを磨き、周囲への影響力を高めることで、さらに企業力を高め、組織を成長させていくきっかけづくりにしたい。			
これまでの取組状況 ※継続事業の場合のみ記入	実施内容・実績数値	令和元年参加者第1回10名、第2回14名、第3回10名、第4回19の計53名参加北摂地域連携!起業家×企業家交流会!講師 NPO法人 代表理事 米山哲司氏テーマ「SDGsとポジティブ心理学で創る!社会から必要とされる社員もワクワクするビジネス」SDGsとポジティブ心理学の切り口から自身のビジネスモデルを見直してもらい、自分のビジネスに対して他社(第三者)からアドバイスをもらって見直すことで今まで世の中になかったビジネス、未来のビジネスを生み出していくと連携、人脈作りにつながった。			
	反省点	小規模事業者にとって、自らの強みをサステナブルの観点から見直してもらうことが非常に有効であった。自社の分析だけでなく、他社からの提案が非常に好評だったので、自社だけでは気づかない課題や解決方法の気づきになった。次年度も引き続き自分の強みを活かしながら、ニッチの分野を攻めていて、そこでシェアを取って行く小規模事業者のビジネスモデルを本交流会で追求していきたい。			
具体的な実施内容・手法 (該当型に○)いつどこで何をどのようにするのかを明確に)	人材育成型	4～5月に大阪三島地域に属する全事業所へ募集案内。支援企業数40社。6～7月に第1・2回、9～10月に第3・4回(全4回)開催予定。			
	○ 人材交流型	テーマ CQ診断(コミュニケーション指数診断)で個性の可視化 組織力・コミュニケーション力を戦略的・効率的に活性化			
	販路開拓型	講師 一般社団法人組織力診断士協会 代表理事 江田 幸央 氏 (テーマ・講師は予定)			
	ハズカ型	後継者や創業者を対象に新事業展開促進のためにワークショップ実施。 摂津市立コミュニティプラザまたは摂津市商工会で開催する。			
	独自提案型	セミナー後は交流会を開催する。			
	事業手法 (該当する場合は○印と下欄にその根拠)	<input type="checkbox"/> (a)府施策連携 <input type="checkbox"/> (b)広域連携 <input type="checkbox"/> (c)市町村連携 <input type="checkbox"/> (d)相談事業相乗効果 (a)府施策連携商8番事業承継の支援事業 (b)高槻・茨木・吹田・島本・摂津の4市1町で募集する。創業ないしは事業承継後間もない方・各市の創業塾や事業承継セミナーの受講者等を効率的フォローアップする。 (c)摂津市の創業支援事業計画(創業セミナー)と連携する。 (d)交流も目的としているので、近隣の事業所と交流することによって、新たな販路開拓も目指す。また、専門家によるブラッシュアップ、ハズオン支援等、相談事業にもつなげる。			
事業の目標	支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒	大阪三島地域商工会・会議所会員への案内送付、会報およびホームページによる募集案内。		
		40			
	支援対象企業の変化	創業ないしは事業承継者が共に経営課題に取り組むことによって、問題解決能力を向上させることができ、この不況の中で経営していく突破力となるとともに、同様の悩みを持つ経営者とネットワークを幅広く築くことができ、今後の経営の資産となる。			
	指標	事業改善又は新規事業取組に対する意識改革度	数値目標	80%	
	その他目標値	目標値の内容⇒			

事業名		承継・創業経営者交流研修					新規/継続	継続
算定基準により算出される額	算定基準 (行が足りない場合は、⇒の行に挿入)	サービ単価		支援企業数		係数		標準事業費
		⇒ 40,400 円 ×		40 ×		1.00 =	1,616,000 円	
			円 ×		×		=	0 円
			円 ×		×		=	0 円
	(小計)						1,616,000 円	
※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算(小計の5%)							0 円	
計							1,616,000 円	
独自提案単価及び独自補正係数の根拠 (基準どおりの場合不要)								
算出額	①市町村等補助		円	交付市町村等				
	②受益者負担		円	負担金の積算				
	<input type="radio"/>	(a)府施策連携	<input type="radio"/>	(b)広域連携	<input type="radio"/>	(c)市町村連携	<input type="radio"/>	(d)相談事業相乗効果
	標準事業費			補助率			(①市町村等+②受益者負担)	
	1,616,000 円 ×			1.00 =			1,616,000 円 ( 0 円)	
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体またはヒアリングで説明する代表団体に○)	代	商工会・会議所名	配分額		役割(配分の考え方)			
	○	摂津市商工会	1,082,200 円		講師謝金・会場代・印刷費等を除いた参加人数で配分(23件)			
		高槻商工会議所	157,000 円		5件			
		茨木商工会議所	157,000 円		5件			
		吹田商工会議所	157,000 円		5件			
		島本町商工会	62,800 円		2件			

【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。

事業名		承継・創業経営者交流研修	新規/継続	継続
想定する実施期間		23 年度～	年度まで	<input type="checkbox"/> 一複数年段階的实施事業は左欄に○を また、別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	事業承継者や創業者は、様々な問題を乗り越える為の知識や解決力が十分には備わっておらず、経営がうまくいっていないケースが多い。創業ないしは事業を承継して1～5年くらいの経営者に、新しい革新的な発想で経営の方向性を変えていく経営課題に共に取り組むことで、自社の課題と問題点を発見し、広域による企業同士で知的・人的ネットワークを広げ、改めて自社のあるべき方向性を検討することを目的とする。		
	支援する対象 (業種・事業所数等)	大阪三島地域に属する全業種事業所市内事業所の経営者、創業期(創業1年から5年)安定期、安定下降期、下降期等の企業のライフサイクルに入っている企業経営者		
	事業に対する企業ニーズ (内容・把握方法等)	消費税増税等を受けて各企業や店舗の収益力は落ちてきており、また、創業者も必要とされる経営能力も高くなっています。参加者同士の交流や相互刺激によって、自身のリーダーシップを磨き、周囲への影響力を高めることで、さらに企業力を高め、組織を成長させていくきっかけづくりにしたい。		
これまでの取組状況 ※継続事業の場合のみ記入	実施内容・実績数値	令和元年参加者第1回10名、第2回14名、第3回10名、第4回19の計53名参加北摂地域連携！起業家×企業家交流会！講師 NPO法人 代表理事 米山哲司氏テーマ「SDGsとポジティブ心理学で創る！社会から必要とされる社員もワクワクするビジネス」SDGsとポジティブ心理学の切り口から自身のビジネスモデルを見直してもらい、自分のビジネスに対して他社(第三者)からアドバイスをもらって見直すことで今まで世の中になかったビジネス、未来のビジネスを生み出していくと連携、人脈作りにつながった。		
	反省点	小規模事業者にとって、自らの強みをサステナブルの観点から見直してもらうことが非常に有効であった。自社の分析だけでなく、他社からの提案が非常に好評だったので、自社だけでは気づかない課題や解決方法の気づきになった。次年度も引き続き自分の強みを活かしながら、ニッチの分野を攻めていて、そこでシェアを取って行く小規模事業者のビジネスモデルを本交流会で追求していきたい。		
具体的な実施内容・手法 (該当型に○)いつ・どこで・何を・どのようにするのかを明確に)	人材育成型	7月以降に大阪三島地域に属する全事業所へ募集案内。支援企業数40社。 8～9月に第1・2回、10～11月に第3・4回(全4回)開催予定。		
	○ 人材交流型	【内容】 アフターコロナ&ウィズコロナにどう立ち向かうのか、大きな変化に対応できるよう組織力を高め、新しいビジネスを生み出すためのコミュニケーション力を身に付ける内容とする。ブレインストーミング等の手法を使ったアイデア出しの方法を学びながらアイデアを構想にまとめていく。またオンラインミーティングも取り入れオンラインの長所・短所を体験しながら「既存のもの+オンライン⇒新ビジネス」に繋げる体験をしていただきオンラインコミュニケーションでの連携促進、これからの時代に合った形態での事業承継の円滑化を学ぶ。		
	販路開拓型	講師 株式会社パール 代表取締役 安田 勝也 氏(中小企業診断士・行政書士・システムアナリスト)		
	ハブ型	後継者や創業者を対象に新事業展開促進のためにワークショップ実施。 摂津市商工会で開催する。 セミナー後は交流会を開催する。		
	独自提案型	○ (a)府施策連携 ○ (b)広域連携 ○ (c)市町村連携 ○ (d)相談事業相乗効果		
事業手法 (該当する場合は○印と下欄にその根拠)	(a)府施策連携商8番事業承継の支援事業 (b)高槻・茨木・吹田・島本・摂津の4市1町で募集する。創業ないしは事業承継後間もない方・各市の創業塾や事業承継セミナーの受講者等を効率的フォローアップする。 (c)摂津市の創業支援事業計画(創業セミナー)と連携する。 (d)交流も目的としているので、近隣の事業所と交流することによって、新たな販路開拓も目指す。また、専門家によるブラッシュアップ、ハンズオン支援等、相談事業にもつなげる。			
事業の目標	支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒	大阪三島地域商工会・会議所会員への案内送付、会報およびホームページによる募集案内。	
		40		
	支援対象企業の変化	創業ないしは事業承継者が共に経営課題に取り組むことによって、問題解決能力を向上させることができ、この不況の中で経営していく突破力となるとともに、同様の悩みを持つ経営者とネットワークを幅広く築くことができ、今後の経営の資産となる。		
	指標	事業改善又は新規事業取組に対する意識改革度	数値目標	80%
その他目標値	目標値の内容⇒			

事業名		承継・創業経営者交流研修						新規/継続	継続
算定基準により算出される額	算定基準 (行が足りない場合は、⇒の行に挿入)	サービ入単価		支援企業数		係数		標準事業費	
		⇒ 40,400	円 ×	40	×	1.00	=	1,616,000	円
			円 ×		×		=	0	円
			円 ×		×		=	0	円
	(小計)							1,616,000	円
	新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算 (小計の5%)							0	円
	計							1,616,000	円
	独自提案単価及び独自補正係数の根拠 (基準どおりの場合不要)								
	算出額	①市町村等補助		円	交付市町村等				
		②受益者負担		円	負担金の積算				
<input type="radio"/>		(a)府施策連携	<input type="radio"/>	(b)広域連携	<input type="radio"/>	(c)市町村連携	<input type="radio"/>	(d)相談事業相乗効果	
標準事業費			補助率			(①市町村等+②受益者負担)			
1,616,000 円 ×			1.00 =			1,616,000 円 ( 0 円 )			
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体またはヒアリングで説明する代表団体に○)	代	商工会・会議所名	配分額		役割 (配分の考え方)				
	○	摂津市商工会	1,082,200 円		講師謝金・会場代・印刷費等を除いた参加人数で配分 (23件)				
		高槻商工会議所	157,000 円		5件				
		茨木商工会議所	157,000 円		5件				
		吹田商工会議所	157,000 円		5件				
		島本町商工会	62,800 円		2件				

【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。

小規模事業経営支援事業 地域活性化事業 変更理由書

摂津市商工会

事業名

承継・創業経営者交流研修

計画に対する  
実績（数値）

支援企業  
数(計画)

40

支援企業  
数(実績)

支援  
実績率

0.0%

【参考】  
参加者数

理 由

【変更の経過と理由】

当初、後継者や創業者を対象にCQ診断を使った(コミュニケーション指数診断)で個性の可視化組織力・コミュニケーション力を戦略的・効率的に活性化して、新事業展開促進のためにワークショップ実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、事業存続が重要なテーマと考え、アフターコロナ&ウィズコロナにどう立ち向かうのか、大きな変化に対応できるよう組織力を高め、新しいビジネスを生み出すためのコミュニケーション力を身に付ける内容に変更する。また国が非対面のビジネスモデルへの転換を推奨していることから、オンラインミーティングも取り入れオンラインの長所・短所を体験しながら「既存のもの+オンライン⇒新ビジネス」に繋げる体験をしていただきオンラインコミュニケーションでの連携促進、これからの時代に合った形態での事業承継の円滑化を学ぶ。

【支援効果】

テーマと手法をコロナ前からコロナ後を見据えて変更。目的や支援効果に変更はない。

【今後の改善方策】

【経費内訳】